

難易度
初・中級

IPランドスケープで価値を生み出す戦略講座 ～「雲・雨・傘」で実現する、情報抽出と思考プロセス～

講師

塩谷 綱正 氏

株式会社イーパテント・アクティス
代表取締役社長



日時

2026年3月5日（木）13:30～16:30

知財情報の活用において、「報告が事実の整理だけになってしまう」、「分析はしたけれど戦略につながらない」といった悩みをお持ちの方は少なくないと思います。しかし、それでは情報を価値に変えることは困難です。

本講座では、「雲(情報)→雨(インサイト)→傘(資源配分)」というシンプルな枠組みを用いて、情報から戦略を導き出す手法を学びます。単なる情報提供者から戦略パートナーへ、あなたも進化しませんか。

フレームワークを「知っている」から「使いこなす」へ。受講により、IPランドスケープにおける戦略思考の進め方を、自分の言葉で説明できる状態を目指します。報告相手に「はまる」戦略提言を実現する、次のステージに進みましょう。

<対象>

- 基礎的な特許検索や分析について習得できたものの、情報を戦略へ結びつけることに難しさを感じている方
- フレームワークは知っているものの、それを具体的にどのように使って戦略を組み立てるのか学びたい方

【解説内容】（予定）

●戦略思考は「雲・雨・傘」で進めよう

- －特許情報分析は雲集め作業
- －雲ばかり集めても戦略にはならない
- －関与したい戦略はどの階層？

●フレームワークは戦略思考の補助線

- －主要フレームワークの戦略的意味
- －「雲・雨・傘」で特許情報に命を吹き込む
- －戦略アイデアはフレームを動かして考える

●ケーススタディ① 洗濯洗剤の商品戦略

- －まず考えるのは市場と顧客、競争環境
- －特許情報から戦略的インサイトを得る
- －提言を組み立てる

●ケーススタディ② 研究開発ポートフォリオ

- －ポートフォリオの戦略的意味合い
- －特許情報から問題・課題を整理する
- －提言を組み立てる

●知財部門による戦略貢献のカタチ

- －IPランドスケープによる貢献パターン2つ
- －知財部門による戦略貢献の論点
- －相手のプロセスに合わせて貢献しよう

●明日から起動する戦略貢献

- －まず、自分戦略を雲・雨・傘で作ろう
- －とにかく巻き込み、巻き込まれ、はまりに行こう

テキストはPDFで共有させていただきます



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &
アーカイブ配信も実施（各講義翌日から2週間）

・聞き逃しても安心！期間内はなんどでも。
・再生速度を変更可能！